

○健康管理課

・健康相談や健康診査など地域保健に関する事業の拠点となる保健センターについては、築30年を経過し、老朽化が進んでいることから、建築課と連携体制を構築しつつ、施設の機能保全に資する適正な計画の策定について検討されたい。

・今年度をもって解散する健康生活推進委員会が長年役割を担ってきた地域の健康づくり活動に関しては、今後もより多くの市民が参加できるように健康管理課のみならず全庁をあげた取組の実施について検討されたい。

○障害福祉課

・各福祉センターが主催する事業については、幅広い年代が様々な体験や文化活動等に触れる重要な機会であるため、実施主体の社会福祉協議会のみならず、社会福祉課においても積極的に関与し、また事業内容を精査しながら、より一層の充実を図られたい。

○障害福祉課

・「第4次茂原市障害者基本計画」「第7期茂原市障害福祉計画」「第3期茂原市障害児福祉計画」については、計画に掲げられた各施策の進捗状況を把握し、達成度を客観的に評価するとともに、社会情勢の変化や新たな課題の発生など、状況に応じて計画を見直す等、適切に対応されたい。

〈福祉部〉 ○社会福祉課

・民生委員・児童委員の確保にあたっては、委員の負担軽減が喫緊の課題であると思われることから、現状の業務実態を正確に把握し、社会福祉協議会等関係機関と協議し、負担軽減に向け実効性のある方策を検討されたい。また、委員活動のやりがいを喚起するために、個々の委員に寄り添った支援体制の構築に努められたい。

○高齢者支援課

・各地域包括支援センターは高齢者が住み慣れた地域で安心した生活を維持できるように介護、福祉、生活支援など多岐に渡り総合的にサポートする窓口であるが、対応にあたって様々な困難事例を抱えている。高齢者支援課としては、それぞれの地域包括支援センターの状況を十分に把握し、対応困難事例に対しより積極的に関与するなど支援体制強化に努められたい。

・シルバー人材センターの安定的な運営にあたっては、自主財源の確保が不可欠であるため、市としても会員数や依頼の増加につながるような支援に取り組みとともに適正な市補助金の算定に努められたい。

○子育て支援課

・児童虐待の防止については、児童相談所をはじめとする関係機関と密接な連携が不可欠であるため、体制の強化を図り早期発見・早期対応により事態の深刻化を未然に防止されたい。

○保育課

・公立保育所施設については、約6割の施設が建築から40年以上経過しており、施設の機能保全と長寿命化対策は重要な課題である。建築課において策定した保全計画に基づき、優先順位の高い施設の改修等早期に実施できるよう、予算の確保の面からも一層尽力されたい。

康増進等を図る目的で設置されたものであるが、近年の利用状況や施設の劣化状況を調査し、個々の施設についての今後のあり方について検討するとともに、児童が安全に利用できる施設となるよう対策を講じられたい。

〈経済環境部〉 ○農政課

・各地域において策定作業が進められている地域計画については、地域での話し合いにより将来の農地利用を明確化し、農地中間管理事業等を活用した農地の集積・集約化等を推進することで、農地利用の最適化を図ることを目的としている。今後の地域農業の維持・発展という共通認識のもと、幅広い意見を取り入れながら、地域の関係者が一体となって協議し、早期策定に努めるとともに、計画に基づく事業等の推進にあたられたい。

○保育課

・公設学童クラブと民設学童クラブ間における利用料等の保護者負担や運営体制に関する格差が生じているところが見受けられるため、公設へ移行を希望する民設クラブについては、意向を尊重しつつ計画的に進められたい。また、学童クラブを利用する児童が安全で有意義に過ごせるよう、施設や活動内容の充実および運営体制の強化に引き続き注

○商工観光課

・産業用地適地選定による開発候補地については、事業の採算性の検証や民間開発事業者の意向調査を含む産業用地

力されたい。

○商工観光課

・産業用地適地選定による開発候補地については、事業の採算性の検証や民間開発事業者の意向調査を含む産業用地